

期待される効果

- ① 機能診断結果の登録により、再整備や更新整備の計画的な立案の効率化
- ② 可視化による情報の共有化
- ③ データベース化によるデータ管理、維持管理の省力化

農業水利施設情報図

No	項目名	属性値	マスタ参照
12	農野村	玉北町	
13	施設番号	2000	
14	竣工年度	1994	
15	工区名	大正製糖区	
16	施設区分	排水設備	
17	施設名	大正製糖水設備	
18	所在地	玉北町立利行大	
19	ポンク形式	谷部製糖(真口)	
20	竣工年度	1999	
21	合計面積	154	
22	水干溝	無	
23	排水	無	
24	最大排水量	7.0	
25	ポンク設備	無	
26	排水設備	無	
27	圧縮機	無	
28	クレーン	無	
29	発電機	無	
30	除塵機	無	
31	雑費	無	

データ連携（※開発中）

タブレット

今後の活用予定

今年度、熊本県水土里情報利活用協議会では業務情報管理システムとタブレット端末との連携ツールを開発中である。これにより、タブレットを利用した現地確認やタブレットに登録した情報を円滑にGISに反映させることが可能となる。これらのツールを利用しつつ、維持管理やデータベース更新の省力化を図り、関係機関との情報共有に活用する。

■お問い合わせ先

熊本県土地改良事業団体連合会 会員支援課水土里情報係 096-348-8802(直通)

農林水産省農村振興局整備部設計課計画調整室(愛宕、沖) 03-6744-2201(直通)